

**1 笹目川排水機場**



平時は笹目川・葛蒲川の水を荒川の浄化する導水機能を有し、洪水時は笹目川の水をポンプでくみ上げて荒川へ排水します。

**2 笹目水門**



笹目川の終点に位置しています。洪水時には水門が閉まり、荒川の水が笹目川へ逆流するのを防ぎます。

**3 戸田公園地区高規格堤防**



埼玉県都市計画公園(戸田公園)として利用されている公園最上流に位置する旧野球場部分がスーパー堤防として整備されています。

**4 戸田リバー駅**



河口から約27.5kmに付近、戸田造船場側に位置しています。緊急時には物資輸送のために使われます。

**5 戸田桜堤**



荒川土手の中流、造船場側に約110本のソメイヨシノが植えられています。桜堤の土砂には水防用の備蓄土砂としての役割もあります。

**6 戸田公園**



造船場を中心に、東西約2,500m、南北約300mと細長い公園です。戸田市の避難場所として指定されています。

**7 板橋リバー駅**



平成18年3月に完成した荒川下流域では最も新しいリバー駅です。洪水時は物資輸送のために使われます。

**8 三領排水機場**



葛蒲川と荒川の合流点付近に位置しています。洪水時に、葛蒲川の水をポンプでくみ上げて荒川へ排水します。

**9 三領水門**



葛蒲川の終点に位置しています。洪水のときは水門が閉まり、荒川の水が葛蒲川へ逆流するのを防ぎます。

**10 川口リバー駅**



京浜東北線の鉄橋よりすぐ下流の左岸側にあります。緊急時には災害復旧の拠点として機能します。

**11 川口地区高規格堤防(事業中)**



河川敷内に小・中学校、幼稚園などがあります。過去に数度となく洪水の被害を受けている箇所。治水に対する地方の意識が高い地域です。

**12 綾瀬川・芝川等浄化導水機場**



綾瀬川や芝川の水を浄化するため、荒川の水を導水するポンプ場です。

**13 荒川知水資料館(アモア)**



自然、歴史など、荒川のさまざまなことがわかるミュージアム。ワークショップも充実。月曜(祝日の場合は翌日) 休館、入館無料。

**14 芝川水門**



新芝川への洪水の逆流防止を目的として、昭和47年に完成した水門です。川口市と足立区の境界に位置しています。

**15 新芝川排水機場**



巨大なレンガ色の倉庫のような外観が印象的なミュージアム。ワークショップも充実。月曜(祝日の場合は翌日) 休館、入館無料。

**16 足立区都市農業公園**



荒川土手に直結する公園で、農業や園芸、植物などに親しめます。災害時には広域避難所としての機能を果たします。

**17 鹿浜公園地区高規格堤防**



足立区中央荒川計画のひとつである都市農業公園の整備とあわせてスーパー堤防の整備が行われました。

**18 新田リバー駅**



平成9年度から整備を進めてきた荒川のリバー駅(第1号)の整備が完了しました。

**19 荒川鹿浜橋緑地**



アメリカワシントン市のボトムアップ公園から思いついた荒川の五色桜。サトウザクラを中心に約120本の桜が植えられています。

**20 新田地区高規格堤防**



荒川と隅田川に挟まれた場所に位置し、足立区・北区の「住宅市街地整備総合支援事業」にあわせて整備が行われています。

**21 宮城地区高規格堤防**



荒川と隅田川に挟まれた空き地(公園用地)を、自然とふれあえる公園としてスーパー堤防と共同で整備し、平成14年に完成しました。

**22 小台一丁目地区高規格堤防**



日暮し・舎人(とねり)ライナー「足立小台駅」を中心とし、住民が一体となったまちづくりが行われました。

**23 小台地区高規格堤防**



共同住宅の建築に合わせて整備が行われ、スーパー堤防上に建築された共同住宅は、親水空間に囲まれた生活環境を形成しています。

**24 千住桜木のヨシ原**



荒川下流域に残る大規模なヨシ原。船の航行波などによる侵食が防止するために、消波施設を設置するなど保全に取り組んでいます。



**25 板橋区立リサイクルプラザ**



板橋区内で回収したビンやカンをリサイクルするための中継処理施設。施設が見学できるほか、河川敷利用者向けのシャワーもあります。

**26 舟渡地区高規格堤防**



旧施設の板橋区資源センターが改築されることに伴い、国土交通省と板橋区の共同事業により完成したスーパー堤防です。

**27 浮間公園**



かつての荒川の流路「浮間池」を生かした都立公園で、災害時の広域避難所に指定されています。

**28 浮間地区荒川防災ステーション**



洪水時や地震時に水防活動や復旧活動を行うために必要な資機材を備蓄した防災拠点として、北区と国土交通省が整備しました。

**29 北赤羽地区高規格堤防**



新河岸川が荒川右岸に接近した重要水防箇所として、災害復旧の拠点となる河川防災ステーションが整備されています。

**30 荒川赤羽桜堤緑地**



新荒川大橋と京浜東北線鉄橋の間土手に約110本の桜が植えられています。荒川と新河岸川の両方が眺められます。

**31 北区・子どもの水辺**



子どもたちが身近な自然にふれあいが自然観察ができる場所。「水辺の楽校」に登録されています。

**32 岩淵水門(上)水位観測所**



河口から21km付近に設置された水位観測所です。荒川下流河川事務所のホームページでライブ映像と水位が確認できます。

**33 岩淵リバー駅**



北区と合同で整備したもので、浮き桟橋構造をした船着場が2つ並んでいます。緊急時には物資輸送のために使われます。

**34 旧岩淵水門**



東京の水害から守るために建設され、放水路の通水と同じ大正13年に完成。昭和57年に現在の岩淵水門に役割を引き継ぎました。

**35 岩淵水門**



旧岩淵水門の老朽化に伴い、昭和57年に完成した水門です。洪水時は水門が閉まり、大きな荒川の水が小さな隅田川へ流入するのを防ぎます。



**災害時に荒川下流域の水位・雨量情報を配信!**

登録はこちら  
<http://www3.ktr.mlit.go.jp/arage/araml/main.php>

**笹目橋**  
堀切橋

# 荒川下流域 防災情報マップ

~災害時に役立つ情報を掲載~

携帯版ハザードマップはこちら  
<http://www3.ktr.mlit.go.jp/arage/mobile-hm/index.html>

国土交通省 荒川下流河川事務所  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/arage> 荒川下流 で検索

SB/12/03  
2021/15500  
地域連携課

**荒川下流域  
防災情報マップ**  
災害時に役立つ情報を掲載

西新井橋  
河口

**21 足立区荒川ビジターセンター(学びピア21)**  
荒川の自然に親しむことができる施設。「足立区地域防災計画」に基づき、建物地下1階に防災対策用物資及び資機材を備えています。

**22 千住地区高規格堤防**  
右岸12.5km付近に位置しており、複合施設と一体的に整備を行います。荒川側の虹の広場と合わせて活発に利用されています。

**23 虹の広場**  
季節の花が咲く花壇があり、水際へ近づけることができます。災害時には広域避難場所として機能します。

**24 隅田水門**  
荒川放水路開削前は綾瀬川が隅田川に合流していた場所です。今でも舟遊の要として活躍中です。洪水時に隅田川への流入を防ぎます。

**25 平井地区・平井七丁目地区高規格堤防**  
前は住宅と工場が密集していた地区でした。スーパー堤防と一体となったまちづくりにより、現在は堤防上での新たな生活が広がっています。

**27 下平井水辺の楽校**  
水辺の植物や昆虫の観察、干潟遊び、投網やボート遊びなど、体を動かした川の遊びが満載です。春から秋に1回10日開催。

**29 江東区中川船番所資料館**  
荒川ができる前、中川と小名木川川の十字路にあった船番所のことを紹介する資料館です。

**31 新砂地区高規格堤防**  
給水所や送電施設などの公共供給処理施設と一体的にスーパー堤防整備を行うことで、洪水、高潮、地震に強い堤防が整備されています。

**32 新砂の干潟**  
荒川河口付近に人工的に再生された干潟。ヒドリガモやテンジクアジなどの野鳥が訪れ、バードウォッチングに来る人も多い場所です。

**● 施設の位置やそのほかのデータが変更になる場合もあります。あらかじめご了承ください。**  
**● 表現の都合上、荒川の川幅(河川敷を含む)が実際より広くなっています。そのため距離や、橋の位置・角度・長さなどが実際と異なる箇所があります。あらかじめご了承ください。**

注) 広域避難場所は、大地震などで延焼火災が発生した場合、大火から身を守るために避難する場所です。  
注) ここで示す「主な避難場所等」は、各自治体で定める避難所(火災により住宅を失った場合に一定の期間避難生活を全うする場所)、避難場所(地震などにより火災が延焼拡大して地域全体が危険になったときに避難する場所)の主な施設を指しているものであり、各自治体が定める全ての避難所・避難場所を示しているものではありません。詳細な避難箇所は各市の防災ハザードマップ等をご覧ください。



**凡例**

	JR線		河口
	JR線・地下鉄線		自然地域
	都県界		工事箇所
	市区界		リバー・ステーション
	高速道路		スーパー堤防
	国道		神社
	一般道		寺
	緊急用河川敷道路		史跡
	ほかの道路敷路		広域避難場所
	未舗装		自治体の主な避難所等
	階段		消防署
	トイレ		警察署
	水場		郵便局
			病院・救急医療機関